

第一稀元素化学工業グループ 調達方針

当社は「価値あるもの」「価値ある人生」「価値ある職場」の3つの価値を経営理念とし、当社を取り巻く多様なステークホルダーとの間に良好な関係を築くことを目指して企業活動を行ってきました。今後も社会にとって有意義な存在であること、必要とされる存在であることが、当社が継続的に発展していくための必須条件と考えています。調達活動においてもサプライチェーン全体での社会的責任を果たすべく、全てのお取引先と良きパートナーとしての相互理解と信頼関係のもと、取り組んでまいります。

1. パートナーシップの構築

- ・全てのお取引先と良きパートナーとしての相互理解と信頼関係のもとご協力を得ながら、サプライチェーン全体でのCSRを推進します。

2. 法令・社会規範の遵守

- ・コンプライアンスを企業活動における最重要課題の一つとして位置付け、国内外の関連法令および社会規範を遵守した調達に努めます。また、反社会的勢力および反社会的勢力と関係ある取引先とは、いかなる取引も行いません。

3. 公平・公正な取引

- ・品質、価格、納期、技術開発力、供給安定性、経営の安定性、CSRや環境保全への取り組みなどを総合的に勘案し、購入先を選定します。
- ・カルテルや入札談合、優先的地位の濫用など、不公正な取引にあたる行為、各国の競争法に反する行為を行いません。

4. 人権の尊重

- ・児童労働・強制労働・人身売買・非人道的行為の排除を含む人権に関連する国際基準を尊重し、お取引先での労働環境に配慮した調達活動に努めます。

5. 環境負荷の低減

- ・資源保護、環境保全に配慮した調達活動に努めます。

6. 企業秘密の管理

- ・調達活動にて知り得たお取引先の機密情報は社外に開示・漏洩しないよう、適切に管理します。

7. 責任ある鉱物調達への対応

- ・当社の責任ある鉱物調達方針に基づき、責任ある調達活動に努めます。
- ・紛争地域及び高リスク地域からの鉱物問題に対する企業の社会的責任を果たすため、経済協力開発機構(OECD)の「OECD 紛争地域及び高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」に準拠した枠組みに従い、該当する鉱物が使用または含有された資材を使用しない取り組みを推進します。

8. 腐敗防止、不適切な利益供与及び受領の禁止

- ・お取引先に対し社会常識を超える「接待・贈答」を要求、受領をしません。
- ・当社製品やサービス等の利用を目的とする相互取引は行いません。
- ・調達に関わる担当者は、いかなるサプライヤーとも個人的な利害関係を持ちません。

9. 納入品の品質・安全性の確保

- ・製品の品質と安全性を維持、改善に努め、顧客への納入要件を満たすべく、原材料に含有される化学物質の使用禁止または、使用制限に関する法令、規制を遵守し、安全性の確認が取れた資材を選択します。

2024年1月15日制定
第一稀元素化学工業株式会社
代表取締役社長執行役員
國部 洋